

solarwinds



# SolarWinds Network Performance Monitor

ネットワークの可用性とパフォーマンス管理

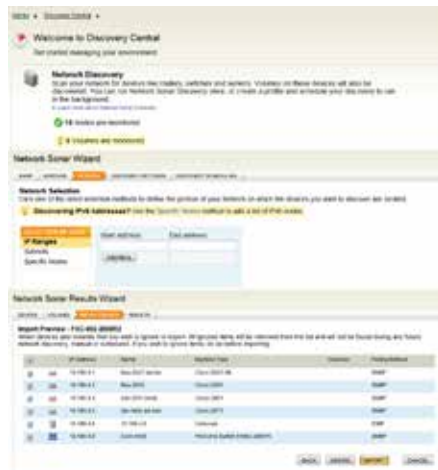
## ネットワークパフォーマンスの監視を簡素化

3M

AMD

AMERICAN EXPRESS

amazon.com



弊社ではネットワークエンジニアかつ、システム管理者としての経験も豊富な人員に恵まれているため、お客様の直面する課題にすぐ対処できます。複雑で進化するネットワークを管理することの重要さも認識しています。SolarWinds Network Performance Monitor (NPM) の設計には「起こるかもしれない事態」の予測が盛り込まれています。パワフルでいながら簡単に使用できる、進化するネットワークの最前線にとどまるのに不可欠な情報をお届けするネットワークおよびパフォーマンス管理ソリューションです。

SolarWinds NPMは、すばやくネットワークパフォーマンスの問題や機能停止状態をすばやく検出、診断、解決します。SolarWinds NPMはこの種の製品でもっとも展開、使用、管理が簡単です。これにより、ネットワーク管理ソフトウェアのサポートに無駄な時間を費やすのではなく、ネットワーク管理自体に貴重な時間を注ぐことができるようになります。1時間もあれば自分で展開できるため、コンサルタントに相談する必要もなく、余分な手間なしに、すぐにモニタリングが可能となります。SolarWinds NPMでネットワーク管理がどれだけ簡単かをご覧ください！

## SolarWinds NPM の注目ポイント:

- 総合的なネットワークの可用性およびパフォーマンスのモニタリングとマルチベンダーネットワークのレポート - ルーター、スイッチ、ワイヤレスアクセスポイント、サーバー、仮想環境およびSNMPをサポートするデバイスのリアルタイムで掘り下げたネットワークパフォーマンス統計の分析を、デバイスごとのドリルダウンと詳細なシステム情報を提供する直感的なウェブベースのユーザーインターフェースを通してモニタリング、アップ/ダウン状態を追跡し、分析します。
- 自動ネットワーク検出 & マッピング - 変更を検出するために自動的にネットワークをスキャン、新規デバイスのモニタリングをすぐに開始します。ネットワークを定期的に表示し、視覚的にデバイスの状態を追跡します。
- 知的なネットワークアラート - イベント相関、持続状態など、洗練されたアラート条件を使用して、本当に問題がある場合にのみアラートを受信できます。
- 柔軟なサービス状態管理 - ダイナミックにネットワークリソースをグループ化、重要なサービスをモデル化し、ネットワークインフラに加えエンドツーエンドサービスの管理を開始します。

## SolarWinds NPMの主要機能

### ネットワーク可用性およびパフォーマンスのモニタリング

SolarWinds NPMは、ネットワークが常に最高のパフォーマンスで動作するよう見守る、総合的パフォーマンスモニタリング、障害管理、ネットワーク可用性ツールです。最先端のカスタマイズ可能なウェブインターフェースを有するSolarWinds NPMでは統一感あるビューでネットワーク上の膨大なノードとインターフェースのパフォーマンスを一望できます。ひとつのウェブページから、ネットワーク上の要素にドリルダウンでき、リアルタイムで今どんな問題が発生しているのかを閲覧できます。

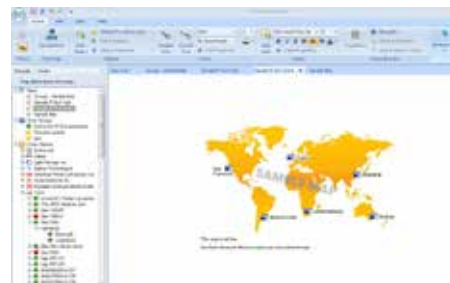


SolarWinds NPMのウェブインターフェースでは、ネットワークパフォーマンスと可用性の統計をリアルタイムビューで確認でき、詳細のモニタリングと、ルーター、スイッチ、サーバーおよびその他のSNMPをサポートするデバイスからのデータ分析も確認できます。このパフォーマンスモニタリングデータは、トラフィックの遅延、パケットの損失、デバイスの障害などネットワーク状態が悪化した場合に、アラートで警告します。

SolarWinds NPMでは、自動的にネットワークデバイスのディスク領域、CPU負荷、メモリの使用率もモニタリングし、アラートを設定します。多くのベンダーやオペレーティングシステムをすぐにサポートしてくれる SolarWinds NPMは、ネットワークの障害やパフォーマンスの低下の潜在的な原因となる状態を簡単に検出、アラートを設定できます。

#### 自動ネットワークデバイス検出

最初に SolarWinds NPM を展開すると、Network Sonar ウィザードでネットワーク上のすべてのSNMPをサポートするデバイスを自動的に検出し、直ちにモニタリングを開始します。ネットワークに追加する新規デバイスを自動で検出するよう定期的なスキャンを設定でき、手動でデータベース入力などに貴重な時間を割かなくて済むようになります。



#### マルチベンダ・デバイスをサポート

SolarWinds NPMは、今日の複雑なネットワーク環境においても、すぐに使用できるマルチベンダ・デバイスサポートを提供するよう設計されています。SolarWinds NPMは、標準プロトコルをサポートするあらゆるルーター、スイッチ、ファイアウォール、VPN コンセントレータ、ワイヤレスアクセスポイントその他の可用性とパフォーマンス統計をモニタリングします。

#### ConnectNowネットワークマッピング

SolarWinds NPM にビルトインされた Network Atlasは、ネットワークを図解で視覚的に見ることができ、パフォーマンス統計をリアルタイムでダイナミックなネットワークマップを通して目で確認しながら追跡できます。ConnectNowテクノロジーでは、マップ上のネットワーク接続を自動的に表示することもできます。ビルトインのマップテンプレートから選択するか、フロア、建物、部署、またはより大きな地理的所在地に基づいたネットワークの論理イメージのインポートも可能です。ドリルダウン機能を提供するために複数のネットワークマップもネスト化できます。

文字通り数秒でデバイスをネットワークマップの適切な場所にドラッグ・ドロップでき、特定の場所にあるすべてのネットワークデバイスの状態を確認できます。次にConnectNowボタンをクリックするだけで、自動的にデバイス間の接続を検出、表示できます。さらに Network Atlas では、ローカルのデスクトップにネットワークマップを作成でき、マップを SolarWinds NPMにエクスポートできます。これにより追加されたノードの現在の状態を直ちに更新できます。

SolarWinds NPMでは、確認者の認証レベルまたはネットワーク上の特定地域の責任に基づいて特定のネットワークマップ(およびそのマップ上に記された特定種類のネットワーク情報)も表示できます。例えば、ユーザーにはアクセスが許可されていない特定のサブネット内でデバイスに障害が発生した場合、デバイスは認証の対象外となるためそのユーザーのマップビューはアラート条件に入りません。

#### LUCIDウェブインターフェース

SolarWinds NPM のウェブインターフェースはLUCID (Logical:論理的、Useable:すぐれた操作性、Customizable:カスタマイズ可能、Interactive:インタラクティブ、Drill-down:ドリルダウン可能の略)のため、ネットワークのトラブルシューティングをシンプルに行えます。例外管理、横断的に事前定義された閾値およびデータをグラフ、表、マップなどにカスタマイズし表示する機能やトップ10リストなどで強調された問題にフォーカスできます。

エンジニアからの膨大フィードバックに基づき、ネットワークのトラブルシューティングを簡素化する5つの重要なインターフェース属性を特定しました。

- 論理的 – SolarWinds LUCIDインターフェースは ネットワークパフォーマンス情報を論理的で直感的に表示しているため、ネットワークについての情報に基づいた意思決定を直ちに下すことができます。このインターフェースは、ネットワークがパフォーマンスの低下で圧迫されていないかどうかをすばやく判断するのに必要な正確な情報を表示できます。

「私はバージョン7.0から、この製品が進化するのを見届けてきました。インターフェースとビルトインツールは非常に役に立ち、よく考えられて作成されています。この製品では、インターフェース、ノード、リソースの詳細レポートをドリルダウンでき、ネットワークの大きな柱になってくれます...間違いなく、今まで使った NPM 製品では最高のものです」

- solarwinds.comでのeusbreevesさんの投稿

- すぐれた操作性 – SolarWinds NPMは、ビューごとに膨大で幅広い情報を提供しながらも、インターフェースの操作性は抜群です。マウスを数回クリックするだけでSolarWinds NPMを管理できるよう設計されています。
- カスタマイズ可能 – 特定のネットワーク環境の要求に応えるために、ウェブリソースの再アレンジ、トップ10ビュー、時間間隔の修正、そしてリソースをカスタマイズできます。SolarWinds NPMのマップは一致するよう簡単に微調整できます。すばやくパフォーマンス関連の問題を検出できます。
- インタラクティブ – SolarWinds NPMは、ネットワークに発生した問題がユーザーに影響を与えるかどうか判断するのに役立つよう、ネットワークの最新のパフォーマンス指標を自動的に更新します。
- ドリルダウン – それぞれのホットパフォーマンス指標にドリルダウンすることで、実質的にすべてのデバイス上の詳細情報、パフォーマンス指標、ステータスリンクを見ることができます。

#### 一元化されたメッセージセンター

SolarWinds NPMメッセージセンターでは、ネットワークパフォーマンスに関するすべての通知メッセージを一元管理できます。この統合ビューでは、複数のマシンからポーリングするのではなく、SNMPトラップおよびシスログデータをひとつのインターフェースで分析することで、すぐにネットワークパフォーマンスの問題をトラブルシューティングできます。イベントとアラートもこのインターフェースにルーティングされているため、手動のイベント相関と基本的な原因分析を実行できます。



#### 知的なネットワークアラート

SolarWinds NPMでは、複数の状態チェックを含む膨大なネットワークシナリオに対応するために、すばやく簡単にパワフルなネットワークアラートエンジンを構成できます。これらのネットワークアラートにより、ユーザーがパフォーマンス低下や可用性の問題の影響を受ける前に問題を認識、修正できます。イベント相関と持続状態をサポートするアラート機能があるため、SolarWinds NPMを使用すれば、よほど深刻な問題がない限り、夜中の3時に呼び出されるようなことはありません。

さらに、SolarWinds NPMは問題が解決されるまで、自動的にネットワークアラートを自動的に上層に報告するよう設定できます。

SolarWinds NPMには、メール、携帯呼び出し、SNMPトラップ、音声合成、シスログメッセージ、外部アプリケーションの起動など16以上のネットワークアラート配信メソッドとレスポンスが含まれています。

#### ダイナミックなサービスグループ

ネットワークデバイス、インターフェース、サーバーまたはボリュームを実質上あらゆるカテゴリでグループ化することにより、巨大で複雑なIT環境を簡単にモニタリングできます。ダイナミックなサービスグループ機能で、サーバー、ルーター、スイッチ、インターフェース、アプリケーションなどをメール、場所、部署、製造者などのサービスごとにグループ化します。

#### カスタマイズ可能なパフォーマンスと可用性レポート

SolarWinds NPMの高度なレポートエンジンで、印刷したり、ウェブ上で確認したりできるカスタムネットワークレポートをすばやく生成できます。膨大な量のビルトインレポートを搭載したSolarWinds NPMでは、特定期間中または特定ネットワークセグメントのパフォーマンスデータのレポートを簡単に作成できます。

基準に合致するネットワークレポートが見つからない場合はSolarWindsのオンラインコミュニティ「[thwack](#)」をご覧ください。ここでユーザーが生成した膨大なレポートをSolarWinds NPMにインポートして使用できます。さらに、ビルトインネットワークレポートおよびコミュニティが作成したテンプレートをSolarWinds NPMのウェブインターフェースを使用してすばやくカスタマイズできます。またはSQLコマンドを使用して、カスタマイズしたオリジナルレポートを生成することも可能です。SolarWinds NPMのレポートは、ユーザープロフィールごとにレポートに含める情報を制限できるよう変更することができます。そのため、特定部署のみ、特定受信者のみのレポートを作成できます。

### 統合されたワイヤレスポーリング

SolarWinds NPM に統合された Wireless Pollerでは、簡単にワイヤレスのシンアクセスポイントあるいは自律アクセスポイントおよびそれぞれに関連するクライアントを簡単に管理できます。SolarWinds NPM では、有線接続されたデバイスの他にワイヤレスデバイスも監視できるようになっています。ワイヤレスインフラのアラート、レポート、トップ10リストを取得できます。

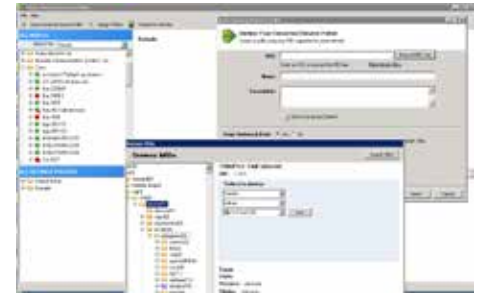
### カスタムMIBポーラ

すぐに使える SolarWinds NPMには、MIBサポートが搭載されています。よくあるネットワークデバイスをほとんどカバーする MIB データベースが含まれています。ネットワーク上の一握りの希少デバイス、またはMIBテーブルを使用できる新デバイスにも、価値が高く詳細が記載された管理データを使用できます。

SolarWinds NPMなら、ネットワークデバイスの記録の実質上どんな統計を含め、MIBを使用できるSNMPをサポートするデバイスを監視するためのカスタムポーラの作成も簡単です。例えば、ルーター上のスイッチの温度、ファンの速度、UPS上のバッテリーの状態なども監視できます。カスタムMIBポーラの作成に加え、SolarWindsにはMIB情報についての膨大なデータベースが搭載されているため、各OIDの英語名やそれぞれが所有するMIBなどを判断することができます。

また、グラフ、アラート、レポートのために集積したデータをどのように表示するかもカスタマイズできます。MIB変換ウィザードを使えば、MIBの値を自分たちに便利な測定単位に変換することができます。監視されたCPUの温度を摂氏から華氏に変換するなど、よく使われる変換の一覧から選択できます。またはルーター上の平均インターフェーススループットなど独自に作成したMIB数式を表示することも可能です。

さらに、デバイスのMIBに詳細情報を収集し、簡単に最小、最大、平均値またはMIBエントリの合計値を同じ列に含め、独自の数式を作ることもできます。MIBポーラや作成した変換はエクスポートすることも可能です。逆に他の人が作成したものをインポートすることもできます。



### Microsoft Active Directory™との統合

ユーザーはSolarWinds NPMにログインできるため、既存のMicrosoft Active Directoryユーザーアカウントを活用できます。ユーザーとグループはカスタムユーザー名/パスワードを使用して自動的にログインできます。またはログイン画面をバイパスするためにADパススルー認証を使用するオプションも選択できます。

管理者は、それぞれのアカウントをカスタマイズし、特定部署、グループ、ユーザーなど、どの種類の情報を SolarWinds NPMインターフェース上に表示するかカスタマイズできます。これにより、特定の情報を確認する必要がある人のみにアクセスを許可することができ、内部のセキュリティを強化できます。

### VSANモニタリングおよびレポート

VSANデバイスへの専用ビューにより、各デバイスとインターフェースにどのくらいのトラフィックがあるのか、どのポートがどのVSANのものなのか、どのデバイスがどの種類のメディアを使っているのかなど、さまざまな情報をすぐに確認できます。閾値を基にしたアラートにより、VSANパフォーマンスの問題をいち早く察知できるため、誰よりも早く問題を検出し修正することが可能です。

### Cisco Unified Computing Systemのサポート

コンピュータ、ネットワーク、ストレージアクセスを統合することで、また次世代データセンタープラットフォームを仮想化することで、CiscoのUnified Computing System (UCS)は仮想環境を一步上のレベルへと進化させます。SolarWinds NPMでは、ひとつの場所からデータセンターのネットワークの状態を統一させて確認できるため、Cisco Unified Computing Systemコンポーネントの管理がシンプルなものになります。

### モバイルビュー

SolarWinds NPMのモバイルビューでは、iPhone®、Blackberry®、Androidなど、広く使われているモバイルウェブブラウザでネットワークのパフォーマンスを監視できます。

### 自社内で展開可能

SolarWinds NPMの展開は、簡単な3つのステップで完了します。まず、簡単なウィザードインターフェースを使ってSolarWinds NPMをインストール、構成します。次に、SolarWinds NPMは自動的にネットワークを検出します。最後に、障害やパフォーマンスの問題を検出できるよう、ネットワークのモニタリングを開始します。1時間以内に準備完了

さらにSolarWinds NPMのウェブインターフェースは直感的なため、トレーニングに参加したり、基礎を学ぶための本を読んだりする必要もなく、手動で導入初日から生産的にNPMを生産的に使用開始できます。

### SolarWinds NPMの補完的ソリューション

SolarWindsの補完的ソリューションではSolarWinds NPMとの統合ポイントを得ることで、ネットワークトラフィック分析、ネットワーク変化、構成管理、IPアドレス管理、ユーザートラッキング、VoIPインフラとWANパフォーマンスの監視、エンドユーザー体験のモニタリングをすべてカスタマイズ可能な統合ウェブコンソール上で実行でき、SolarWinds NPMの機能を向上できます。

- NetFlow Traffic Analyzer
- Network Configuration Manager
- IP Address Manager
- User Device Tracker
- IP SLA Manager
- Server & Application Monitor
- Synthetic End User Monitor

システム要件	
CPU 速度:	3.0 GHz
ハードドライブ領域	20 GB
メモリ	3 GB
オペレーティングシステム	Windows 2003 ~ 2008 Server (32ビットまたは64ビット) R2を含む、IISインストール済み、32ビットモードで実行、.NET 3.5 Framework
データベース	SQL Server 2005 SP1/2008 (Express、Standard、またはEnterprise)

モデル	管理:
SL100	最大100要素
SL250	最大250要素
SL500	最大500要素
SL2000	最大2000要素
SLX	無制限要素

「ウェブベースのインターフェースでは、ヘルプデスクスタッフ、技術スタッフ、マネジメントのネットワークの状態についての更新をすぐに、コンスタントに確認できます」

- solarwinds.com への投稿

詳細情報については、SolarWindsまで直接電話で866.530.8100までご連絡いただくか、メールでsales@solarwinds.comまでお問い合わせください。お近くの再販業者を見つけるには、こちらをご覧ください。[http://www.solarwinds.com/partners/reseller\\_locator.aspx](http://www.solarwinds.com/partners/reseller_locator.aspx)